

坂本放課後子ども教室きらきらクラブ【愛媛県松山市】

～子どもが「たくましく・美しく(校訓)」輝けるように～

◆事業の目的・理念

- 地域の方々の協力を得て、坂本小学校の子どもが補充学習や体験学習、スポーツ、文化活動等、放課後に安心して活動できる機会や場所を提供し、心豊かで健やかな子どもの育成を図る。

実施場所	学校内	学校外
	●	—
開催日数	212日/年間	
参加人数	21人/1日平均	
活動の特徴	自由活動型	プログラム型
	—	●
学習活動の特徴	自主学習	学校と連携
	●	—
他事業との連携	児童クラブ	支援本部
	—	—

教室の実施場所

- 坂本小学校の図書室、図書室前オープンスペース、パソコン室、図工室、家庭科室、多目的室、体育館、運動場など(学校が全面的に協力)

教室の開催日

- 月曜日 14:00～17:00 ● 火曜日～金曜日 15:00～17:00
※必要に応じて 13:00～17:00
- 春休み、夏休み中は、月曜日～金曜日 9:30～11:30

参加対象者

- 坂本小学校の1年生～6年生

申込み手続きなど

- 学校を通して案内文書・登録申込書などを配布し、参加登録手続きをする。
- 財団法人スポーツ安全協会のスポーツ安全保険に加入。子どもは年間保険料600円を実費負担。スタッフは、きらきらクラブの予算で加入。



夏休みお楽しみイベント「そうめん流し」

活動内容

- 出席した子どもは、最初に宿題にとりかかる。…学習アドバイザーがサポート。
- パソコン教材「ドットコムキッズ」による国語・算数のプリント学習を自主的に進める。
(オリジナルのチャレンジカード・修了証を作成) …そのほかにも、計画的に学習機会・教材を準備。
1年生は、たし算・ひき算の繰り上がり・繰り下がりマスターするための「算数プリント」にチャレンジ。
2年生以上は、「九九マスター」にチャレンジ。…どちらも、チャレンジ・修了したご褒美は、万華鏡工作セット。
- 宿題・自主学習ができれば、自由に遊んで過ごす。
読書、オセロ、トランプ、かるた、折り紙、あやとり、ジグソーパズル、おはじき、ボードゲーム、ドミノ、自由工作、など。
…冬は毛糸を使って、指編みのマフラーや、リリアン調の帽子編みが流行。(高齢者ふれあい・いきいきサロンから道具を拝借)
- 懇談会などで全校一斉午後1時下校のときには「お楽しみイベント」を実施。(以下、抜粋して紹介)
○おやつ作り(登録児童の保護者の協力と指導で)
○体育館で遊ぼう(坂本公民館の協力で)
○すざりんと芸術遊び(愛媛大学 杉林先生の指導で)
○ゲートボール教室(坂本体協ゲートボール部の指導で)
○日食を観察しよう(教頭先生の指導で)
○そうめん流し(夏休みに民生児童委員の協力で)
○スライム作り(地域学習振興課 立石先生の指導で)



宿題を済ませてから…



教えあって毛糸で帽子編み



夏休みお楽しみイベント「日食観察」

コーディネーターや地域の方々などの参加

- 採用・募集
 - ・ コーディネーター：地域の実情に詳しく、学童教育に情熱を有し、各団体・保護者と良好な連携を築ける人物を、実行委員会が選定する。
 - ・ 学習アドバイザー：有資格者や指導能力の高い人物を実行委員会が選定する。
 - ・ 安全管理員：参加登録児童の保護者を中心に、地域から募集する。
- 配置人数
1回あたり、学習アドバイザー2名、安全管理員1名を基本とする。必要に応じて、増員したり、コーディネーターが参加する。

事業を実施して

- 全校児童のほぼ半数が参加登録。低・中学年の参加率が高い。
- 習い事のない日の放課後に、「きらきらクラブ」に参加して、友だちと一緒に勉強し、遊んで過ごせることが好評を得ている。習い事のある日も、「きらきらクラブ」で宿題だけ済ませて下校する子どももいる。学習する場として定着している。
- 保護者は積極的に安全管理員スタッフとして協力している。自分の子どもだけでなく、すべての子どもが仲よく遊び、ケガをしないように見守り、指導に協力している。
- 坂本地区の子どもが元気で明るく過ごせるように、地域の皆さんの協力をいただき、引き続き運営していきたい。